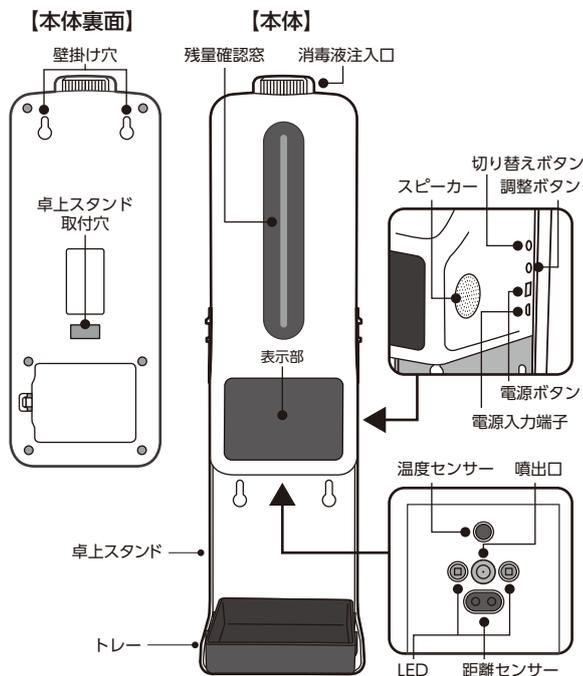


固定式非接触検温計付 オートディスペンサー

取扱説明書

B043756 K0522

各部名称



ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みになり、
大切に保管してください。

※本製品は医療用の体温計ではありません。

※本体の液晶画面には保護フィルムを貼っております。ご使用前に保護フィルムをはがしてお使いください。

— 安全に関する注意事項 —

この取扱説明書では、警告内容を次のように規定しています。

警告：その事象を避けなければ、軽傷または中程度の障害を負う可能性のある場合、および物的障害の可能性のある場合に用いています。

注意：製品を正しくご使用いただくための情報を記載しております。

警告

- 火気の近くで使用しないでください。
- 引火性のあるガス、液体、粉塵などの漂うところなど危険領域で使用しないでください。

注意

- 本品はアルコール消毒用のディスペンサーです。故障の原因になりますので、液体石鹸など、他の用途では使用しないでください。
- アルコール消毒液は別売です。
- ジェル状の消毒液は使用しないでください。
- アルコール消毒液の取り扱いについては、使用する消毒液の注意事項に従ってください。
- 凸凹や傾斜の無い平面に設置してください。
- 結露が生じる場所で使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所、高温になる場所では使用しないでください。
- 長時間使用しない場合は、漏洩による故障を防ぐため、電池を外して保管してください。
- 耐水性はありませんので、本製品に水分をこぼさないでください。本製品内部が濡れると故障の原因となります。

製品仕様

容量	1000mℓ
使用温度範囲	10～40℃
測定温度範囲	10～50℃
測定距離	5～10cm
測定精度	±0.2℃ ※
測定時間	約0.5秒
電源	USB 5V 1A、USBケーブル A-Micro B(長さ:1.95m)

※測定精度を担保するためには30分以上の暖機が必要です。電源を入れた直後は精度が落ちる場合があります。

※5V1A以上の電源アダプターをご使用ください(別売)。

特長

- 手をかざすだけで検温と除菌が同時にできます。
 - 噴出量を7段階で調整可能。
 - 卓上・壁掛け・スタンド式の3つの設置方法に対応。
- ※三脚スタンドは別売です。
- 1000mℓの大容量
 - 検温結果を電子音で告知(音量は4段階で調整可能)

セット内容

- ① 本体 …………… 1
 - ② 卓上スタンド …………… 1
 - ③ トレー …………… 1
 - ④ 三脚固定具 …………… 1
 - ⑤ 壁取付具 …………… 1セット
(ネジ×2、アンカー×2)
 - ⑥ 電源コード …………… 1
USBケーブル A-Micro B(長さ:1.95m)
- ※USB電源アダプター(別売)



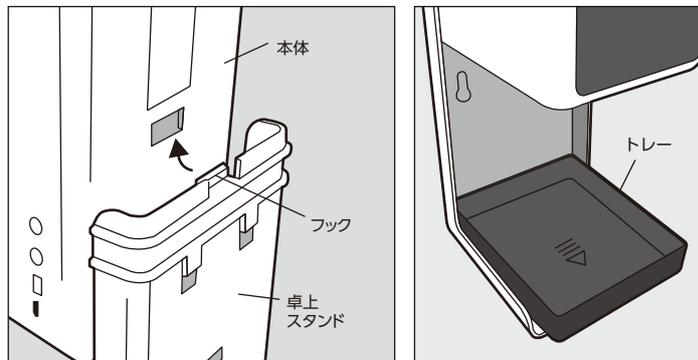
設定方法

【給電方法】

電源入力端子にUSBケーブルを接続し、USB電源アダプター(別売)から電源供給をしてください。

【卓上スタンドへの取り付け方】

卓上スタンドのフックを本体背面の穴に差し込み、トレーを置きます。

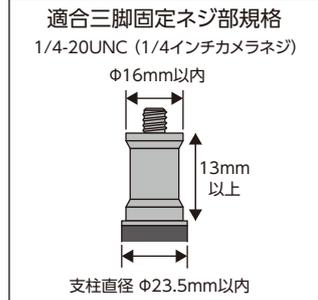
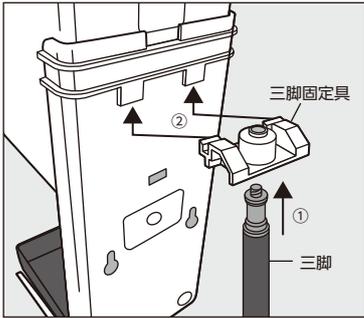


【消毒液の補充】

本体上部の消毒液注入口の栓を回して空け、消毒液を注いでください。

【三脚スタンド(別売)の使用方法】

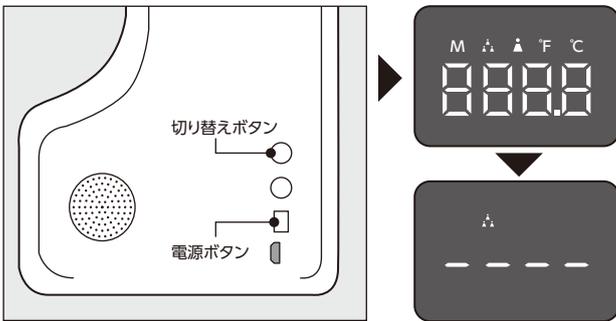
- ①三脚固定具を三脚に取り付けてください。
- ②卓上スタンド裏面の穴に固定してください。



使用方法

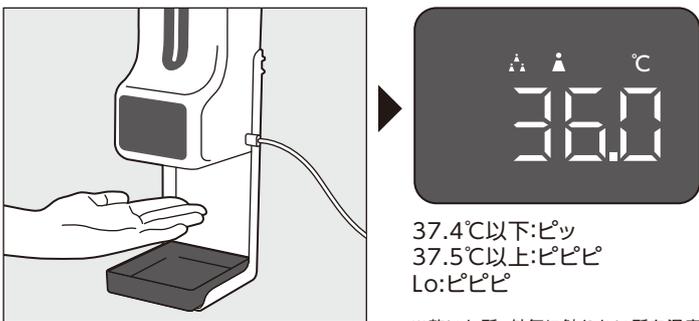
【基本操作】

- ①電源ボタンを押すと、温度表示部に下図のように表示されます。再度電源ボタンを押すと、電源が切れます。



- ②上図の切り替えボタンを短押しするごとに、温度表示が切り替わり、°Cと表示された状態でご使用ください。

- ③本体下部に手をいれると消毒液が噴出され、同時に検温温度が表示されます。

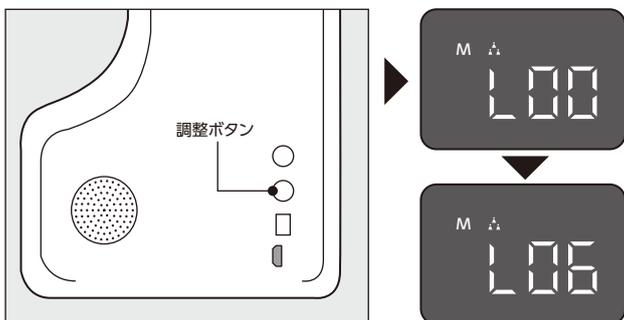


37.4℃以下:ピッ
37.5℃以上:ピピピ
Lo:ピピピ

※乾いた所。外気に触れない所を温度センサーにかざしてください。表面温度を測定するため、測定箇所が冷たいと温度が低く出る可能性があります。

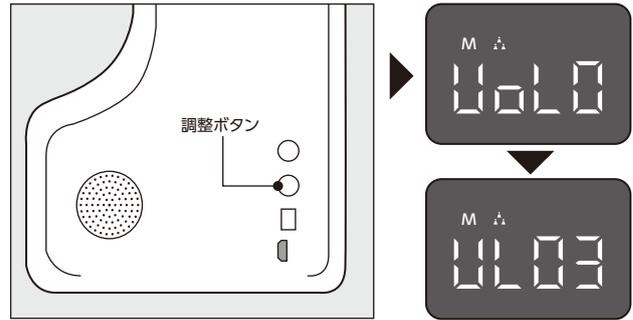
【噴出量調整】

調整ボタンを短押しするごとに、消毒液の噴出量をL00~L06までの7段階で調整できます。数字が大きいくほど噴出量が多くなります。



【音量調整】

調整ボタンを長押しして表示が「Vol-」に変わった後、短押しするごとに、音声の音量をVol0~Vol3までの4段階で調整できます。Vol0の時は音は出ません。



お手入れについて

- お手入れの際は電源をOFFにしてください。
- 傾けるとタンク内の液体が漏れる恐れがありますので、タンクを空にしてください。
- 本製品は完全防水ではありません。お手入れの際はタンク内以外は水に濡れないようにご注意ください。
- 汚れは水、またはぬるま湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、汚れを拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないでください。変質、変色、破損の原因となります。
- お手入れ後はよく乾燥させ直射日光や湿気を避けて保管してください(湿ったまま保管するとカビの発生や異臭、故障の原因になります)。

【消毒液タンク内部の洗浄方法】

- ①電源を切り、タンクに残った消毒液を捨て、ぬるま湯を1/3程度いれます。
- ②電源を入れ、センサーに手をかざして20回程度ぬるま湯を噴射させます。
- ③電源を切り、タンク内のぬるま湯を捨て、乾燥させてください。

052061